

11月17日から上伊那地域の発熱時の受診の仕方が変わりました

新型コロナかな？と思ったら…

冬場には、例年、発熱患者が増加します。季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症を症状で区別することは困難です。また、県外への往来が増加してきており、保健所での症状や行動歴の聞き取りでは受診を案内することが難しくなっています。そこで、11月17日からは、発熱時はまず、かかりつけ医またはお近くの医療機関に直接電話で相談してから受診していただく体制になりました。

次のような症状があったら



突然の高熱
継続する発熱



咳・喉の痛み



息苦しさ



発熱に伴う関節痛・
筋肉痛

まずは、かかりつけ医またはお近くの医療機関に電話で相談しましょう

かかりつけ医またはお近くの医療機関の指示に従って受診をしてください

新型コロナやインフルエンザを疑っての検査は、平日の診療時間内しか対応できません。
症状がある場合は、早めに、かかりつけ医またはお近くの医療機関への相談をお願いします。
※伊那中央病院へは医療機関からの紹介状がないと受診できません。

相談する医療機関に迷う場合は

受診・相談センターに相談しましょう
TEL 0265-76-6822 (24h 対応)

救命救急センターや救急車は重症な方の診療と搬送を担っています

発熱以外に急を要する症状がない場合、救急車での搬送や救命救急センターでの受け入れが
できないことがあります。

休日・夜間に症状が出た場合…症状が重くないようであれば平日の日中まで待つ、医療機
関に電話して指示に従って受診するようにしましょう。

重大なケガや病気を疑う場合にはためらわずに救急車の要請や病院を受診してください
例えば

- ◆ 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる
- ◆ けいれんがとまらない
- ◆ 支えなしで立てないくらい急にふらつく
- ◆ 突然の激しい頭痛
- ◆ 胸が締め付けられる、または圧迫されるような痛みが続く
- ◆ 急な息切れ、呼吸困難
- ◆ 意識がない（返事がない）またはもうろうとしている
- ◆ など